

NPO 法人 北海道勤労者安全衛生センター

HP: <http://www.hokkaido-osh.org/index.html>



**NEW** 「メンタルヘルスアンケート調査」ご協力ありがとうございました！ 結果は4/1公開

3月16日から実施した2025年度の調査研究活動である「メンタルヘルスに関するアンケート調査」が25日に終了しました。ご協力いただいた会員組織の皆さんに感謝申し上げます。約800人の方にアンケート調査に参加していただきました。年度末の忙しい中で回答していただいた貴重なものですので、結果をしっかりと分析して皆さんに報告させていただきます。回答後に送信をしてからのメンタルヘルス「簡易判定」はいかがだったでしょうか。「ストレスチェック」と「ワークエンゲージメント」についての簡易判定でしたが、不安を持った方は、当センターで委託している日本産業カウンセラー協会北海道支部の「無料電話相談」(☎0120-583-358)で悩み等の話を聞いてもらうことをお勧めします。



今後の予定ですが、間もな下記のURLからアクセスして回答結果をグラフにしたものを公開する予定です。あらためて、ご協力に感謝申し上げます。

アンケート結果は、4/1から下記にアクセスして閲覧できます。

☎0120-583-358

<https://e-union.net/kasuhara2025/kokai.html>

**再掲載** ワークルール検定 2026 組合役員・企業担当者など団体で受検することをお勧めします

**ワークルール  
検定 2026 春**

**【春 6/12~6/13 実施】 労災防止のためワークルールの学習**

ワークルールとは、「働くことに関する法的なルール」のことです。ワークルールを知らなかったことにより、本来受ける必要のない不利益に晒されたり、「過労死」のような典型的な労働災害の被害者になりかねません。転ばぬ先の杖というように、ワークルールを知ることはとても大切なことです。

検定はIBT方式で、自宅などから期間内であれば時間を問わずにパソコン・スマホ・タブレットで受検できます。出題内容は、おおむね「テキストブック」に準拠しており、これを学習すれば労働組合の活動に活かせる「労働災害・労働契約・労働条件変更・賃金・人権保護雇用・労働組合・社会保障」などの知識を得ることができます。

職場の権利教育ネットワーク【☎011-211-8784】か、

北海道勤労者安全衛生センター【☎011-272-8855】に問い合わせください。

受付期間は 4/1(水)~5/29(金) です。



(公式ウェブサイト)

**NEW** ハラスメント加害者の反発にどう向き合うか？『GBHV 研究会公開講座』に参加しました

GBHV 研究会【組織におけるジェンダーベースドバイオレンス&ハラスメントを考える会】の公開講座が3月23日(月)の16時からWEBで開催され、当センターの木下真一事務局長理事が参加しました。「加害者の反発にどのように向き合うか」(加害者臨床の現場から)のテーマで、立教大学特任准教授「西井 開」さんが講演をしました。講師は臨床心理士としてハラスメント加害者に対しての多数のカウンセリング経験があり、その相談活動からの加害者が持つ特徴的な思考などについて詳しい説明がありました。



とに感情的になり罵倒されるケースが多い実情が紹介されていました。「施設」では「過度な要求」を受け止めてしまいカスハラを深刻化させる状況があるとのことでした。対策としては、どちらも「契約時のハラスメントについての説明」「発生時の対応マニュアルの整備と研修」「利用者との信頼関係を築く」「スタッフが声を上げやすい環境の整備」なども掲載されていました。

## **NEW**「第2回北海道カスタマーハラスメント対策推進協議会」が開催されました 【3/26】

3月26日(木)の10時から「かでの27」において第2回「北海道カスタマーハラスメント対策推進協議会」が開催され、当センターの木下真一事務局長理事が出席しました。

北海道カスタマーハラスメント防止条例が制定され2年目を迎え、北海道がすすめる防止対策事業についての説明と出席団体の取り組み内容の紹介とカスハラ対策に詳しい「安保雅博」弁護士(札幌市弁護士会民事介入暴力対策・業務妨害対策委員会委員長)の講演がありました。北海道が行っている対策事業に関しては、特設サイトの設置や電話相談窓口の活用状況、カスハラ防止啓発ポスターの作成や展示会実施、防止セミナー・アンケート調査の実施状況などの説明がありました。



安保弁護士の講演では、「対策のポイント」としてカスハラ対応に迷うケースが多いが、現場の実情に即した対策を立てることが重要で、経営者側の意識と実行力が問われることになるとの課題が示されました。弁護士として会社側の法的リスクの把握と管理能力強化にも触れ、特に被害防止とSNSに晒される問題点について詳しく説明がありました。顧客側による録音・録画への対応として、撮影を拒否する正当な根拠は施設管理権・平穩業務遂行権・肖像権・名誉権があり、表現の自由との対立が生じる可能性は否定できないが、撮影禁止の周知(張り紙・HP・SNSでの周知)で対応できるとしました。また実際に撮影されるような場面では、相手の挑発には乗らずに丁寧な対応をしつつ、警察への通報の準備も必要だとしていました。この場合、従業員を守ることを前提で「名札を隠す、仮名の名札を使う、マスクで顔を隠す」対策を忘れてはならないとしていました。

## **お知らせ** 日本産業カウンセラー協会の研修講座の活用を！ ハラスメント対策・心の健康に

日本産業カウンセラー協会は、当センターも会員となっている勤労者への相談活動をはじめ、労働安全衛生に関する事業を展開する組織です。特にメンタル不調やハラスメント対策についての講座・研修が充実していますので、企業・労組で新年度の安全衛生の取り組みに活用してはいかがでしょうかと、お知らせします。問い合わせ等があれば、当センターでも対応しますので気軽に連絡をお願いいたします。

## **お知らせ** 東京都産業局のハラスメント防止動画があります 企業・団体で活用の検討を！

こちらから [https://www.nohara.metro.tokyo.lg.jp/?yj\\_r=6e&ly\\_c=186cbe67-4ef8-489f-9873e4ab82463660&ly\\_r=110&ly\\_src=da](https://www.nohara.metro.tokyo.lg.jp/?yj_r=6e&ly_c=186cbe67-4ef8-489f-9873e4ab82463660&ly_r=110&ly_src=da)

## **お知らせ** 北海道勤労者安全衛生センターの労災防止研修用DVD(無料)ライブラリー

[北海道安全衛生センター所有DVD一覧\(PDF\)](#)

100本を超えるDVDがあります。

申込は [safety@rengo-hokkaido.gr.jp](mailto:safety@rengo-hokkaido.gr.jp)

会員組織でなくても無料でお貸します

企業・団体での研修会講師の依頼・相談も無料ですので当センターに気楽に相談を！

■ 中 | 災 | 防 | 技 | 術 | 支 | 援 | 部 | 情 | 報 |

令和6年度の研修・セミナーの開催日程もホームページに掲載しています。詳しくは、各研修等のページをどうぞご確認ください。<https://www.jisha.or.jp/seminar/oshms/index.html>

<安全衛生団体>

■ 中央労働災害防止協会 <http://www.jisha.or.jp/>

■ 厚生労働省ホームページ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_40277.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_40277.html)  に掲載。



■ 北海道安全衛生サービスセンター <http://www.jisha.or.jp/hokkaido/>

■ 安全衛生情報センター <http://www.jaish.gr.jp/index.html>]

■ 労働科学研究所 <http://www.isl.or.jp/>

■ 労働者健康安全機構 <https://www.johas.go.jp/>

■ 労働安全衛生総合研究所 <https://www.jniosh.johas.go.jp/>

■ 北海道産業保健総合支援センター（産保センター） <http://www.hokkaidos.johas.go.jp/>

■ 職場のあんぜんサイト (mhlw.go.jp)

■ 労働調査会 <https://www.chosakai.co.jp/>

■ 日本産業カウンセラー協会北海道支部

一般社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部 (counselor.or.jp)

【必見】「働く人の悩み相談室」開設中！しております。詳しくは[こちら](#)からお申込み・お問い合わせは下記までご連絡下さい。▼ご予約は電話：011-209-7000（平日9時～17時 ※土日祝日はお休み）メール：[sapporo@counselor.or.jp](mailto:sapporo@counselor.or.jp)（当日をご希望の方はお電話での受付になります。）

○ 個人の方へ | カウンセリングのご相談 | 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 北海道支部 (counselor.or.jp)

○ 日本産業カウンセラー協会 <http://www.counselor.or.jp/>

<行政>

■ 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>

■ 厚生労働省 北海道労働局 <https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>

■ 北海道 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

■ こころの耳（メンタル専用サイト） <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

「事例紹介」に検索機能を追加しました。

[こころの耳 Q&A | こころの耳:働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト \(mhlw.go.jp\)](#)

■ パワハラポータルサイト「明るい職場応援団」 <https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>

■ アスベスト情報 <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/index.html>

■ 独法 労働政策研究・研修機構（JIL） <https://www.jil.go.jp/>

■ いじめ・メンタルヘルス労働者支援センター（IMC） <http://ijimemental.web.fc2.com/index.html>

## <おすすめHP>

- ガン情報 がん対策情報センターについて
- がんと仕事のQ & A
- 過労死防止学会 <http://www.jskr.net/>
- 全国過労死を考える家族の会 <http://karoshi-kazoku.net/>
- 日本アドラー心理学会 <http://adler.cside.ne.jp/index.html>



**NEW** ■ 安全スタッフ <https://www.rodco.jp/kytsheet/>

安全スタッフ電子版の人気コンテンツ『KYTシート』安全教育動画の紹介 危険予知訓練に活用を

〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル 5F

事務局長理事 木下真一 TEL 011-272-8855 [safety@rengo-hokkaido.gr.jp](mailto:safety@rengo-hokkaido.gr.jp)